

スカウトみやぎ

ボーイスカウトの祭典 日本スカウトジャンボリー

第1回から第18回までの大会マークを順番に並べてみました。

いつ、どこで開催されたか 調べてみませんか？

2022.3.1
NO.57



■ 分散開催となる第18回日本スカウトジャンボリー。北海道・東北ブロックは、宮城県白石市南蔵王野営場にて開催されます。

■ 一般の方々の見学・参加も受け入れする方向で計画が進められております。詳しくは、宮城県連盟事務局お近くの団にお問い合わせ下さい。問い合わせ先は裏面を参照下さい。

SAFE
FROM
HARM



そなえよつねに
ボーイスカウト



～ 愉しい ジャンボリー ～

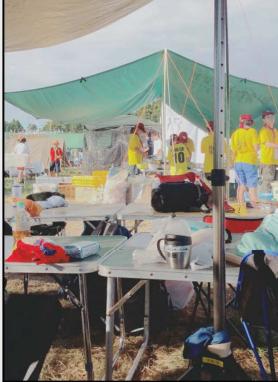
普段の活動では味わえない貴重な体験

石巻第6団 VS隊 スカウト 橋本 恵旺

私が日本ジャンボリーに参加した理由は、海外のスカウト・他県のスカウトと交流し、文化の違いに触れてみたい、知ってみたいと思ったからです。

他地区のサイト訪問、チーフ記念品の交換、いつもと違う内容のレクリエーションは知識を超えた、普段の活動では味わえない貴重な体験をすることが出来ました。

数年経った今でもジャンボリーで過ごした特別な時間のことは記憶に濃く残って居ます。



日本ジャンボリーで生まれた新しい絆

塩釜第1団 VS隊 スカウト 柴 莉緒



私は、中学2年の時に初めて日本ジャンボリーに参加しました。

一番記憶に残っているのは閉会式です。数日を共にしたスカウトたちと一緒に踊る楽しい時間と最後の打ち上げ花火がとても印象的でした。

また、ジャンボリーを通して今でも連絡を取り合う他県のスカウトの友達もできました。

普段なら関わり合うことがないだろう様々な地域のスカウトとも、一緒に活動をする中で新たな絆が生まれました。

ジャンボリーは本当に楽しいので、まだ参加したことがないスカウトの皆さん、ぜひ参加してみて下さいね。

ジャンボリーに参加した動機

白石第1団 VS隊 スカウト 八巻 悠仁

ジャンボリーに参加した動機。これが今回作文を書く時1番苦労したところだ。何度も考えたが、いまいち思いあたるもののがなかった。それもそのはず、私の父はボーイスカウト隊長、上の兄弟もみんなジャンボリーに参加したことがあったので、参加するのが当たり前のようになっていたからだ。

当時の私は、部活に専念したかったためジャンボリーが終わった後ボーイスカウトを辞めるつもりでいた。しかし、今も私はスカウトとして活動している。何故かと疑問に思う人もいるだろう。

私はジャンボリーを通じてボーイスカウト活動の楽しさを学んだからである。

今までほとんど関わりがなかった人と1週間一緒に生活する体験は、滅多にできないし、全国から集まってきたスカウトと交流するのも楽しかった。

こんな私がジャンボリーを楽しむことが出来たのだから、きっとみんな楽しめると思う。



ジャンボリーは待っている！

泉第1団 VS隊 スカウト 植村 祥太



私が2017年に行われた第17回日本スカウトジャンボリーに参加しようとしたきっかけは、普段の活動では味わえないようなプログラムが多数あり、参加してみたいと思ったからだ。

例えば、日本の各地から来ているスカウトとの交流。開催地ならではの海を活かしたプログラムがあったからだ。

どのプログラムに参加するか話し合い、協力して行えたこと。そのことで、班の一体感が高まったこと。楽しく思い出される。

仲間と過ごしたジャンボリーでのテント生活。充実した時間はあっという間に過ぎていった。

この文章を読んでいる方々も是非、スカウトスキルや仲間との絆がよりいっそう深められる「ジャンボリー」に参加してみてはいかがだろうか。

～ 愉しいよ！ ジャンボリー～

私のジャンボリーエクスペリエンス 高清水第1回 CS隊 副長 五野上 和奏

16NJ（山口県きらら浜）は今からもう9年も前の話になります。今はなかなか活動に参加できない状態の私ですが、9日間とも楽しい思い出として記憶に残っています。

15NJに参加した友達から話を聞き、面白そうだなど興味を持った事がきっかけです。初めてのジャンボリーへの参加、隊付（健康安全係）としての参加でした。不安はありましたがスカウトのお世話をしたり、人のためになるのが好きだったので、その役目を受けて参加することが出来た事、嬉しかった事を思い出します。この役目があったからこそ、ただ参加するだけなく、ハンドブックを見て、救急処置や救護について勉強することが出来たのかなと。



事前訓練の際、隊長から「一人ひとりの五感をチェックすることが大切」と教えられ、本番で健康表を作り、短時間で確認することが出来たこと。毎日30度を超える暑さやゲリラ豪雨の中でキャンプしたこと。たいへんなことがいろいろありました。でも、最終日には帰りたくなかったなあ。とても楽しかったジャンボリー、いろいろな思い出ありがとうございます。



～ 家族そろって スカウティング～

成長を感じる体験 こども達と共に 白石第一回 BS隊 副長 正田 秀應



私はボーイスカウト白石第一団の副長、二人の娘は同じ白石第一団のカブスカウトとビーバースカウトに所属。いっしょに活動している親子スカウトです。子供たちがスカウト活動に興味をもったきっかけは、白石第一団で行われた、ボーイスカウト活動をしらない人たちに体験してもらう、家族に知つてもらう「親子わくわく体験」に参加した事です。妻にも協力してもらい、娘たちといっしょに参加しました。

プログラムの中の火起こしチャレンジや親子での炊事体験は、子供達にとって、家族といっしょに成長出来る良い体験になったと思っています。

それをきっかけに入隊した娘たち。スカウトとして活動してもうすぐ3年程たちます。

これからの成長、親子いっしょに楽しみたいと思います。



喜んでいる顔が何より嬉しい 迫第1回 CS隊 副長 千葉 哲郎

私がボーイスカウトのリーダーになって十数年。結婚して息子が産まれ、大きくなったらボーイスカウトに入隊させたいと思っておりました。

今年、息子は小学生となりビーバー隊に入隊しました。人と関わることが苦手な障害をもっており、少し不安ではありましたが活動を通じ、学校で学ぶことが出来ない、さまざまな体験を親子で経験しながら、社会活動に参加していきたいと思いました。

入隊して間もなく一年がたちます。たとえ息子のように障害があったとしても、指導者や隊の仲間、みんなが息子と分け隔てなく接してくれていること。感謝、感謝です。

活動の中で仲間と楽しく学び過ごすこと、社会活動が経験できること入隊させて良かったと思います。

息子がスカウト活動後に余韻が冷めず、喜んでいる、そんな顔を見ることが、今の私にとって何より嬉しいことです。



活動を通して出来る家族共通の話題

泉第1回 BS隊 隊長 三枝 慎

我が家では、私がBS隊 隊長、妻がBVS隊 副長、息子がVS隊スカウト、娘がBS隊スカウトとして活動しております。

スカウト経験が全く無い私ですが、スカウト教育に賛同し、週末に自分だけで楽しむ趣味の活動を休止、子供達とスカウト活動に関わらせていただいております。

子供がBVS隊のときは一緒に活動を、CS隊のときはチャレンジ章のサポートすることを、BS隊のときは様々なスキルを身に着けてくる子供の姿を楽しむことが出来ました。ジャンボリーにも隊指導者として一緒に参加、一緒に楽しむことが出来ました。

活動中は、指導者とスカウトという立場ですが、家ではボーイスカウトのことで盛り上がることもあります。普段は仕事の為、接することも少ない私ですが、ボーイスカウトのお陰で子供たちの成長を身近に感じながら、共通の話題が出来ることで家族の絆も強くなっている気がします。



～GO! スカウティング～

国旗のある風景

仙台第2団 CS隊 隊長 佐藤 浩伸

仙台第27団より「国旗のある自由画展」が開催される旨の案内をいただき、仙台第2隊でも国旗に関心を持ってもらおうと作品の制作を家庭での活動として取り入れました。絵画を通して国旗のことを家庭で考える機会ができる、より一層国旗を大切に扱う心を伸ばせたと思います。

出展した作品の中で、7月仙台第27団との合同隊集会の時に見た風景を描いた及川朝陽君の作品が特選を受賞しました。

及川君より『隊長から、宿題として絵を描くように言われ、最初は面倒だなど。渋々描いているうちに段々と楽しくなってきました。工夫した点は、早く、思いっきりスカウト活動が出来るように、神社の真ん中と短冊に「コロナ退散！」と想いを入れました。』と喜びのコメントを頂いております。
～弥栄～

～GO! スカウティング～

秋のナイトハイク

仙台第1回 CS隊 1組 うさぎスカウト 斗米 旺介

ぼくが、秋のナイトハイクでがんばったことが二つあります。

一つ目は、長い時間、きよりを歩いたことです。ぼくはさいしょ歩くきよりを言われたときはびっくりしました。ぼくはあまり長いきよりを歩いたことがありません。

二つ目は、寒い中歩いたことです。ぼくは歩いているとき、寒くてねむくてたまりませんでした。

ゴールしたときは足がいたかったです。でも、その後に肉まんを食べれてよかったです。これからもむずかしいことにチャレンジしたいなと思いました。



組りようこうの思い出

仙台第1回 CS隊 2組 うさぎスカウト 田畠 遼都

ぼくは、組りようこうで白石に行きました。

まず、朝9時に仙台駅に集合しました。それから電車に乗って、白石駅でおりました。

まず、白石城の中を見学しました。おしろの中のかいだんは、下りがきゅうでびっくりしました。その後、ぶけやしきで中にいろいろとかまどがあって、すごいと思いました。

次はおひるで、うーめんを食べました。たべる時間より35分くらい時間がだったので、しょうどうかの人に名前とかかいてもらいました。

次にミュージアムで、もけいとか、鉄ぼうがあつてすごいなと思いました。

さい後に、おみやげでキーホルダーを買いました。また行きたいです。

竹を使った活動

名取第1回 BS隊 隊長 平井 充

今年度、出来るだけ竹を使った活動をしてみたいと思い、活動の中で試してみました。

皿や飯盒の代わりとして、竹を使ってみました。問題なく使うことはできましたが、使った後の片付けをどうしたらよいかスカウトは悩んでいるようでした。

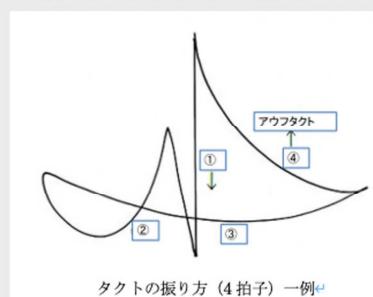
釣りの時は、竹竿として使ってみました。私が子供の頃は普通でしたが、スカウト達は魚が釣れているか判りにくい等、良い反応は得られませんでした。

ただ、針と糸だけあれば、魚を釣ることができると理解してくれたと思います。竹割りでケガをすることもありましたが、良い経験をしてくれたと思います。



スカウトソング“あるある”指揮者編 仙台第37回 BS隊 吉田 幸弘

連盟歌「花はかおるよ」を歌う際、タクトの振り方（4拍子）を見てどのタイミングで歌いますか。



タクトの振り方（4拍子）一例

正解は4で腕を上げたタイミングです。

楽譜も4分の4拍子なのに歌いだしの小節は1音しかありません。

これが4で指揮棒を振り上げた時に歌う理由です。

4分の4拍子で4分音符が4つ無い状態で始まる曲をアウフトタクト（弱起）と言います。

「光の路」や「永遠のスカウト」もアウフトタクトの曲で、「花はかおるよ」と同じように歌い出しあは4で指揮者が腕を上げた時に歌います。

ここで指揮者の役割を整理します。

- リズム・歌い出し、終わりを手、腕、体を使って知らせる
- 良いところは視線や手を使ってほめる
- 曲の強弱を指揮の大きさで表現する

等、皆さんの顔を見ながら情報を発信します。指揮に大事なのは、いい曲を作ろうという気持ちです。その為、指揮の多少オーバーOKです。形に捕らわれず、YoutubeやCDでスカウトソングを聴きながら指揮をしてみてください。曲の大事なところを感じとれるはずです。

余談ですが、指揮者を英訳すると director (ディレクター)となります。単語を見て、演出家、番組責任者というイメージを持たれ、司令塔と解釈した方もいると思います。まさに指揮者は司令塔です。みんなといい曲を作る楽しさを深く味わえるとも言えます。スカウトソングの大事なところを探しながら司令塔になる準備を始めてみませんか。

～富士章 受章 おめでとうございます～

富士章への挑戦

仙台第1回 VS隊 スカウト 新井 彩子

先日、富士章の取得をさせて頂きました。ベンチャー隊に上進し、全国の仲間らとの交流が増えた中、富士章を取得された先輩方に出会い、憧れを抱くようになり、取得を志すようになりました。しかしながら、目指す道のりは決して容易いなものではありませんでした。留学によるスカウト活動の一時休止、コロナ禍でのスカウト活動、そして勉学との両立など、工夫をしなければならない場面が多くありました。そのような中での挑戦でしたが、周りの方々のサポートで取得することができました。

今、富士章を目指している皆さん、目の前にある壁を乗り越える為の工夫と周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに活動を続けてください。そうすればきっと富士章取得ができることがありますし、取得した頃には沢山の発見と成長が待っていると思います！

頑張ってください！応援しています。



私が富士章を目指した理由 仙台第2回 VS隊 スカウト 後 海咲

私が富士章を目指した理由は、私の尊敬する元リーダーが取得していることや、背中を追ってきた同期が取得しようとしていたからです。取得するために1番苦労したことは、新しい環境に慣れることでした。

私は高校3年生になる4月に転団しました。隼章を取得した時とは、隊長や周りの環境も少し違いました。その中でBS隊の隊付をし、富士章取得に挑戦することは、大変でした。元リーダーや隊長、様々な方の支えにより取得することができました。

富士章取得は、私にとってボーイスカウト入団時からの1つの目標でした。しかし、その道のりは決して簡単なものではありませんでした。私が大切にしていたことは楽しむことです。だから、これから富士章を目指すスカウトにも楽しむことを忘れずに頑張ってほしいです。



【保護者から】娘のボーイスカウトとの出会いは、1枚の団員募集のポスターから始まりました。小学6年生の春休みの事です。あれから6年余りまさか富士章をゲットするとは夢にも思いませんでした。よく頑張りました。

ここまで来られたのは、指導者のみなさんにご支援いただき、そしてたくさんの仲間に出会い、支えてもらったからです。本当にありがとうございました。

～みんなで楽しもう2022！ ボーイスカウト日本連盟創立100周年～

ボーイスカウト日本連盟は令和4年(2022年)4月13日創立100周年記念日を迎えます。これを記念して様々なイベントが準備されております。いっしょに参加して楽しみませんか。

令和4年 3月26日～31日 ■ 富士特別野営2021 日本連盟高萩スカウトフィールド

下旬

■ 2021年度富士スカウト代表表敬 首相官邸、文部科学省などへ

◇ 難民支援医療回収プロジェクト2022 春) 3月～5月 秋) 9月～10月

4月 1日 ■ 「東西ジャニーズJr.ぼくらのサバイバルウォーズ」全国ロードショー

- ・ボーイスカウトが題材の映画が誕生
仲間との友情をテーマに歌あり、ダンスあり
日本を元気にする大冒険活劇を繰り広げます。

13日

■ 日本連盟創立100周年記念日

- ・100周年記念事業
「未来の子どもたち基金」「デジタルミュージアム設立」
事業への賛同と募金のご協力を御願いします。
- ・100周年記念出版
「より良い世界の創造を目指して
～日本ボーイスカウト運動100年史～上」



100周年記念事業
詳細と募金方法はこちらから

5月28日～29日 ■ 2022年度全国大会 兵庫県・アクリエ姫路

◇ 全国展開プロジェクト「プラゴミバスターズ」 7月～11月

8月 5日～10日

■ 第18回日本スカウトジャンボリー（北海道・東北ブロック）

宮城県 国立花山青少年自然の家 南蔵王野営場

- ・8月7日 ジャンボリー大集会
大会記念品発売中。限定記念品は早めの購入がおすすめ！



第18回日本ジャンボリー
大会記念品情報は、こちらから

8月 14日～20日 ■ 富士特別野営2022 滋賀・琵琶湖畔 高島トレイル

9月 19日

■ スカウトの日

10月 14日～16日

■ ジャンボリー・オン・ジ・エア (JOTA)

■ ジャンボリー・オン・ジ・インターネット (JOTI)

- ・アマチュア無線やインターネットを活用し、
国内外のスカウト仲間と交流してみよう！



スカウトの夢は
こちらから

【まもなく終了】「スカウトの夢」募集 2022年3月31日まで

次の100年に向けてスカウトの夢を投稿してみませんか！

【開催時期・調整中】「100周年記念式典」秋頃

「全国防災キャラバン2022」調整中

知ってる？ ボーイスカウト！

県内にあるボーイスカウト各団のホームページ、SNSをご覧下さい。
いいね！やフォローお願ひします！ ※ パソコンとスマホで表示が異なります。ご了承下さい



日本連盟のホームページは
こちらから
ボーイスカウトのことを
詳しく知りたい方は
こちらから



宮城県連盟のホームページは
こちらから
スカウトみやぎバックナンバーは
こちらから
【注意】データが大きいため
閲覧できるまで
時間がかかることがあります



白石第1団
Facebook



仙台第1団
ホームページ



仙台第1団
カブスカウト隊
Facebook



仙台第1団
ボーイスカウト隊
Facebook



仙台第2団
ボーイスカウト隊
Facebook



仙台第37団
ホームページ



名取第1団
ホームページ



名取第1団
ビーバースカウト隊
Facebook



名取第1団
カブスカウト隊
Facebook



名取第1団
ボーイスカウト隊
Facebook



名取第1団
ローバースカウト隊
Facebook



泉第1団
ブログ



泉第1団
Facebook



鹿島台第1団
Facebook



石巻第2団
Facebook



石巻第6団
Facebook

【お知らせ】

ボーイスカウト宮城県連盟 連盟長（宮城県知事）表敬

令和3年12月24日 連盟長（宮城県知事）に受章ならびに活動報告のため、宮城県庁を訪問しました。

【令和2年度 県連盟表彰】

☆ 県連盟 褒状(精励スカウト)

《隼 スカウト》

石巻第 6団 ベンチャースカウト 橋本 玲旺
仙台第 1団 ベンチャースカウト 佐藤 龍馬
仙台第 1団 ベンチャースカウト 新井 彩子
仙台第 2団 ベンチャースカウト 後 海咲

《菊 スカウト》

石巻第 2団 ボーイスカウト 佐々木創紀

【令和3年度 県連盟表彰】

☆ 県連盟 褒状(精励スカウト)

《隼 スカウト》

泉 第 1団 ベンチャースカウト 木幡 明
塩釜第 1団 ベンチャースカウト 加藤 寿哉



令和2年度・3年度 功労・功績者 表彰受賞祝賀会が開催されました

多年にわたり社会教育振興に功労いただいた、功績者のみなさま おめでとうございます。

昨年、新型感染症の為祝賀会が開催出来なかったため、今年度併せてお祝いしたことをお知らせします。



【令和2年度 功労・功績者】

☆ 宮城県知事 文化の日表彰 教育文化功労
☆ 宮城県知事 教育長 教育功績者表彰
☆ 日本連盟功労賞「たか章」
☆ 日本連盟功労賞「かっこう章」

仙台第1団 和田 岳生 様
仙台第2団 今野 敏夫 様
宮城県連盟 東海林良雲 様
泉第1団 高山 雅光 様

【令和3年度 功労・功績者】

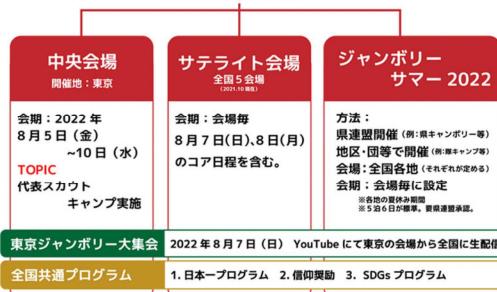
☆ 文部科学大臣 教育功労表彰
☆ 宮城県知事「文化の日表彰」教育文化功労
☆ 宮城県教育長 教育功績者表彰
☆ 日本連盟功労賞「かっこう章」

塩釜第1団 横澤 繁 様
石巻第6団 大沼 知光 様
塩釜第1団 村上 佳司 様
白石第1団 日下 清 様

～みんなで楽しもう！第18回日本ジャンボリー！～

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当初計画していた日本全国一堂に集まるキャンプ大会では、スカウトの安全を確保をすることが難しいことから、新たな様式(分散方式)にて開催されます。

18th NIPPON SCOUT JAMBOREE ALL OVER JAPAN



公式アプリ
ダウンロードページ

宮城県では、8月5日～10日「国立花山青少年自然の家
南蔵王野営場」にて開催されます。

【スカウトみんなで楽しもう！】

第18回日本スカウトジャンボリーホームページにインフォメーション情報、スマホの公式アプリが公開されています。ダウンロードして楽しんでね！

【一般の方も楽しめるよ！】

参加、見学が出来るよう計画中。詳しくは、お近くの団もしくは、宮城県連盟事務局にお問い合わせ下さい。



宮城県連盟
問い合わせページ

ボーイスカウトの祭典 日本スカウトジャンボリー 表紙にある大会のマーク分かりましたか？

- | | | |
|-------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|
| ① 第1回 1956年（昭和31年）長野県・軽井沢 | ⑦ 第 7回 1978年（昭和53年）静岡県・御殿場 | ⑬ 第13回 2002年（平成14年）大阪府・舞州スポーツアイランド |
| ② 第2回 1959年（昭和34年）滋賀県・あいば野 | ⑧ 第 8回 1982年（昭和57年）宮城県・国立南蔵王青少年野営場 | ⑭ 第14回 2006年（平成18年）石川県・珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎 |
| ③ 第3回 1962年（昭和37年）静岡県・御殿場 | ⑨ 第 9回 1986年（昭和61年）宮城県・国立南蔵王青少年野営場 | ⑮ 第15回 2010年（平成22年）静岡県富士市・朝霧高原 |
| ④ 第4回 1966年（昭和41年）岡山県・日本原 | ⑩ 第10回 1990年（平成2年）新潟県・妙高高原 | ⑯ 第16回 2013年（平成25年）山口県山口市・きらら浜 |
| ⑤ 第5回 1970年（昭和45年）静岡県富士市・朝霧高原 | ⑪ 第11回 1994年（平成6年）大分県・久住高原 | ⑰ 第17回 2018年（平成30年）石川県・珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎 |
| ⑥ 第6回 1974年（昭和49年）北海道・千歳原 | ⑫ 第12回 1998年（平成10年）秋田県・森吉山麓高原 | ⑱ 第18回 2022年（令和4年）主会場 東京、分散開催 |

■編集後記 数十年前、今は無き富士山のふもとにあった山中野営場でキャンプを行った時、建物にある一枚のパネルに目が止まりました。たらいに乗って楽しんでいる外国スカウトの写真でした。説明書きには「豪雨に遭い、池のようになったキャンプサイトをたらいに乗つて楽しんでる外国スカウト」と書かれておりました。「どんな逆境になんでもスカウトはその環境を楽しむ」さすがボーイスカウト！深く感動したことを今でも思い出します。

新型感染症により思うような活動が出来ない今だからこそ、ボーイスカウトらしく逆境を楽しんみませんか。先の見えない2022年100周年も第18回日本スカウトジャンボリーもみんないっしょに楽しみましょうね。広報委員会副委員長スカウトみやぎ担当 高橋修

(表紙に掲載している日本ジャンボリーのマークは、前・柿沼広報委員から提供いただきました。)

- 発行日 令和4年3月1日
■発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟
〒985-0841 多賀城市鶴ヶ谷1丁目4番1号
(宮城県多賀城分庁舎)
電話 022-355-6265
■発行人 日本ボーイスカウト宮城県連盟
理事長 日下 清
■編集人 日本ボーイスカウト宮城県連盟
広報委員会 委員長 佐竹孝喜